

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

紀の川市立東貴志小学校（和歌山県）

## 【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用①」

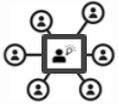
児童が使用するシートをクラウド上で共有し、常に他者参照・相互評価ができるように工夫しています。

### 《Before》

- △ 自力解決が孤独解決になっているケースがあった。
- △ 教員が児童一人一人の学習の進捗状況を把握することが難しかった。

### 《After》

- ◎ 集団の中に位置付いた上での、個人の最適化された学びが実現しやすくなった。
- ◎ 思考途中の共有ができ、他者参照しながら、様々な考え方に触れ、より最適な解を考えていくような学習展開もしやすくなった。
- ◎ 教員が児童一人一人の学習の進捗状況を把握しやすくなり、指導と評価の一体化を実現しやすくなった。



他者参照



相互評価

「図から九九を見つける」「直角三角形の面積の求め方を考える」  
様々な考え方を他者参照しながら見つけていく

図工 作品鑑賞  
作品の良さを具体的に見つける

コピーして使ってね。  
3人以上に説明して、アドバイスをもとって改良しましょう。  
できたらわくの中にピンどめましょう。

図から4×6を見つけましょう。

高のくつだから、こくぬって分りやすい  
わざと白を残しているのがいい  
くつの下のかげもかけている  
ひものういている部分もかけていて上手

ひものだらんとしている表現がすごい  
くつの裏の部分もかけている  
くつのもようを大きく書いて分りやすい  
細かい部分もかけている

マジックテープのところが多い分りやすい  
細かいところまで細い目を書いています  
ひもを黒くぬってわかりやすい  
ニューバランスの「N」がはっきりかけていて見やすい